

保存版

J:COM MOBILE

スタートガイド AQUOS sense8

スマホの基本

「AQUOS sense8」を使いこなそう! P.2
基本操作 P.3
ホーム画面とは P.4
「AQUOSかんたんホーム」を設定する P.5
ステータスパネルを使う P.6
マナーモードを設定する P.7

スマホを使いはじめる準備

自分の電話番号／Google アカウントを確認する P.8
アプリをダウンロードする P.9
文字の入力方法 P.10・P.11
スマホをWi-Fiに接続する P.12
テザリング設定／モバイルデータ通信設定 P.13
Google アカウントを設定する P.14
Google アカウントの登録名を変更する P.15

電話・メール

電話をかける／受ける P.16・P.17
連絡先を登録する P.18
メールを送る P.19
SMS(ショートメッセージサービス)を送る P.20

インターネット

インターネットを楽しむ P.21

カメラ

カメラを準備する P.22
カメラで写真・動画を撮影する P.23

LINE

「LINE」アプリを使ってみよう! P.24〜P.29

困ったとき・問い合わせ先

連絡先を引き継ぐ〈ご自身で移行される方向け〉 P.30
よくあるお困りごと P.31
MY J:COMアプリ／お問い合わせ先一覧〈故障／紛失／お困りごとなど〉 P.32

使用方法、操作手順、各種設定などの詳細は
P32に記載のWeb(「J:COMサポート」サイト)でご確認ください。

JPT-L2-0186

「AQUOS sense8」を使いこなそう!

スマートフォンは、インターネットや音楽・動画の視聴など様々なことがお楽しみいただけます。
また、多様な機能を追加できる「アプリ」が使えることもスマートフォンの魅力です。



タッチパネルの基本操作

画面に直接タッチして操作できる「タッチパネル」は、指先を使って様々な操作が行えます。スマートフォンならではの機能で、スムーズな操作を可能にします。

● タップ



タッチパネルに指で軽く触れすぐ離す操作で、アプリの起動や機能、項目の選択、実行ができます。

● ダブルタップ



タッチパネルを2回連続でタップする操作で、画面の拡大などができます。

● 長押し



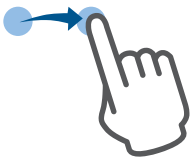
タッチパネルを指でしばらく押し続ける操作で、メニューなどが表示されます。

● スワイプ



タッチパネルを指で掃くように上下左右に動かす操作で、ページのスクロールや画面の切り替えなどができます。

● ドラッグ



アイコンなどを指でしばらく押し続け、そのまま動かす操作で、アイコンの移動やページのスクロールなどができます。

● ピンチ



2本の指を画面上に置き、近づける操作がピンチイン、広げる操作がピンチアウトで、画面の縮小拡大などができます。

基本操作

電源を入れる／切る

● 電源を入れる



1 「電源キー」を3秒以上長押し、本体が振動したら指を離します。



2 電源が入ります。

● 電源を切る



1 「電源キー」と「音量UPキー」を同時に押します。



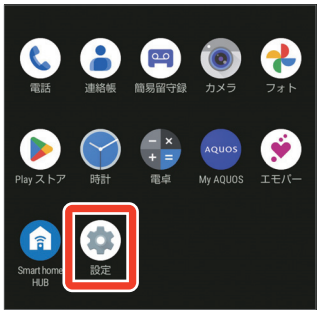
2 [電源を切る]をタップします。

画面をロックする

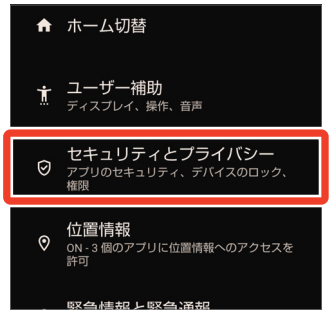
画面ロックを設定することで、スマートフォンのセキュリティを高めることができます。紛失や盗難といった万が一の事態に備えて、最初に設定しておくことをおすすめします。



1 「ホーム画面」を上にスワイプします。



2 [設定]をタップします。



3 [セキュリティとプライバシー]をタップします。



4 [デバイスのロック]をタップします。



5 [画面ロック]をタップします。



6 画面ロックの方法をお客さまの任意で選択し、画面の案内に従ってロックを解除する方法を登録してください。

● 画面ロックの方法

なし	「ロック画面」を使用しません。
スワイプ	「ロック画面」を上にスワイプしてロックを解除します。
パターン	画面上の9つの点をつなぐパターンでロックを解除します。
PIN	4桁～17桁未満の数字でロックを解除します。
パスワード	4文字～17文字未満の英数字でロックを解除します。

ホーム画面とは

ホーム画面の使い方



● ホーム画面

「ホーム画面」を上にスワイプすると「アプリ一覧画面」に切り替わります。

アイコンをタップすると対応するアプリや機能を利用できます。

タップするとGoogleの検索機能が利用できます。



● アプリ一覧画面

インストール済みのアプリが一覧で表示されます。

「アプリ一覧画面」を下にスワイプすると「ホーム画面」に切り替わります。

アイコンをタップすると対応するアプリや機能を利用できます。

画面の操作（ジェスチャー操作）の方法

「ホーム画面を表示する」「1つ前の画面に戻す」「アプリ使用履歴画面を表示する」などの基本操作は、タッチパネルをスワイプする「ジェスチャー操作」で行います。

● ホーム画面を表示する



1 画面下端から上にスワイプします。

● 1つ前の画面に戻す



1 画面右端または左端から画面中央に向かってスワイプし、画面に「く」が表示されたら指を離します。

● アプリ使用履歴画面を表示する



1 画面下端から上にスワイプし、アプリの縮小画面が表示されたら指を離します。

〈アプリ使用履歴画面の操作方法〉

- 画面を左右にスワイプすることで表示するアプリを切り替えられます。
- アプリの縮小画面をタップすると、アプリを開くことができます。
- アプリの縮小画面を上にスワイプすると、アプリを終了することができます。

「AQUOSかんたんホーム」を設定する

「AQUOSかんたんホーム」とは？

「AQUOSかんたんホーム」は、アイコンや文字が大きく表示され、画面のレイアウトもタイル状のシンプルなものになる使いやすい「ホーム画面」です。通常の「AQUOS Home」では使いにくいと感じたり、画面が見にくいといった方は下記の手順で「AQUOSかんたんホーム」に切り替えてください。



● ホーム画面

パネルをタップすると対応するアプリや機能を利用できます。

タップすると、「アプリ一覧画面」に切り替わります。

よく使う連絡先を登録することができます。



●アプリー覧画面

インストール済みのアプリが一覧で表示されます。

アイコンをタップすると対応するアプリや機能を利用できます。

ホーム画面に戻すには、画面右端または左端から画面中央に向かってスワイプしてください。

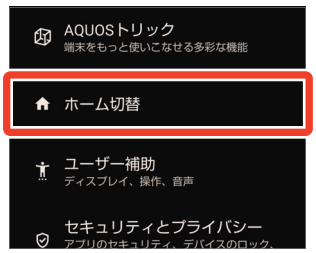
「AQUOSかんたんホーム」に切り替える



1 「ホーム画面」を上にスワイプします。



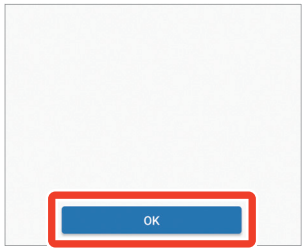
2 [設定]をタップします。



3 [ホーム切替]をタップします。



4 [AQUOSかんたんホーム]をタップします。



5 [OK]をタップします。

※初回切替時のみ表示されます。



6 AQUOSかんたんホームに切り替わります。

ヒント

「AQUOS Home」に戻すには

「AQUOSかんたんホーム」から「AQUOS Home」に戻すには、ホーム画面の[設定]をタップします。上記手順 3 の「設定メニュー」が開きますので、[ホーム切替]をタップし、手順 4 の画面で「AQUOS Home」をタップして選択してください。

ステータスパネルを使う

着信やメールなどの通知を確認する〈お知らせパネル〉

「ステータスバー」を下にスワイプすると、着信やメール受信などの通知確認と機能のオン／オフを切り替えることができる「お知らせパネル」が表示されます。



1 「ステータスバー」を下にスワイプします。

※ホーム画面では、画面を下にスワイプすることで表示できます。

2 「お知らせパネル」が表示されます。

3 [通知]をタップすると関連するアプリや機能が起動し、通知内容の詳細を確認できます。

よく使う機能のオン／オフを切替える〈ステータスパネル〉

「お知らせパネル」表示中に画面を下にスワイプすると、様々な機能のオン／オフを切り替えたり、設定を変更することができる「機能ボタン」が並んだ「ステータスパネル」が表示されます。



1 「お知らせパネル」表示中に画面を下にスワイプします。

2 「機能ボタン」をタップすることで、機能のオン／オフを切り替えることができます。「機能ボタン」を長押しすると設定画面を開くことができます。

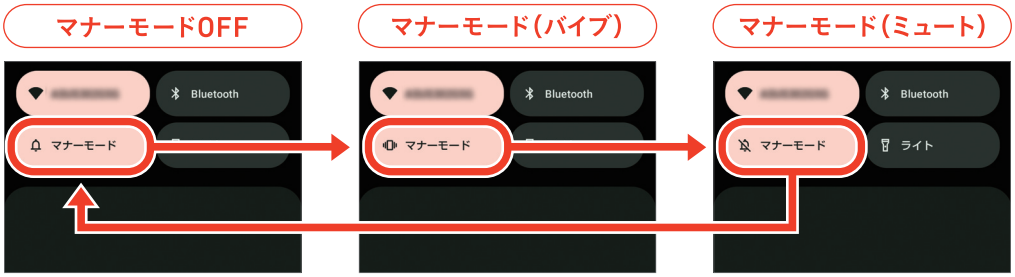
マナーモードを設定する

お知らせパネルからマナーモードを設定する

着信音を鳴らしたくない場合は、「お知らせパネル」を使って「マナーモード」に変更することができます。

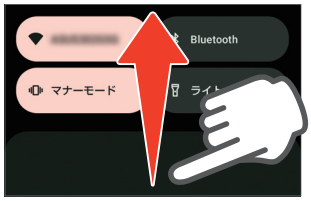


1 画面上部の「ステータスバー」を下にスワイプします。



2 ○の部分をタップすることで、🔔 → 📳 → 🔕 の順番でモードを切り替えることができます。

※○内はマナーモードの状態により、上記3種類のアイコンのいずれかが表示されます。



3 画面を上にスワイプして「お知らせパネル」を閉じます。

● マナーモードについて

🔔 マナーモードOFF	着信音／通知音が鳴り、バイブレータ（振動）は設定によって作動の有無を変更できます。
📳 マナーモード（バイブ）	着信音／通知音は鳴らず、バイブレータ（振動）のみ作動します。
🔕 マナーモード（ミュート）	着信音／通知音は鳴らず、バイブレータ（振動）も作動しません。

音量キーで音量を変更する／マナーモードを設定する



1 「音量UPキー」を押すと音量が上がり、「音量DOWNキー」を押すと音量が下がります。



2 マナーモードを設定したい場合は、○の部分をタップします。

※○内はマナーモードの状態により、上記3種類のアイコン＋名称のいずれかが表示されます。



3 切り替えたいモードの［アイコン+名称］をタップします。

※黄色の○で表示されている「アイコン+名称」が選択中のモードです。



4 モードが切り替わります。

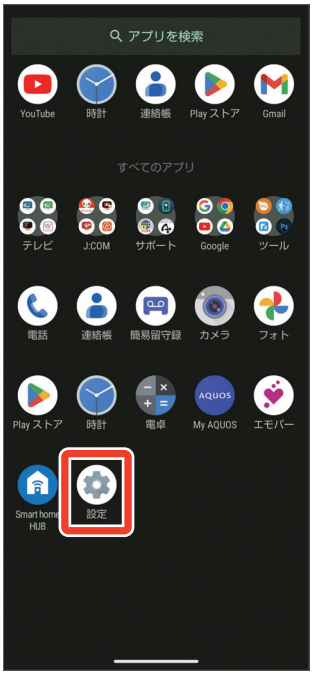
ヒント 音量DOWNキーで音量をゼロにしても着信時は鳴動しますので、着信音を鳴らしたくない場合は、「マナーモード（バイブ）」「マナーモード（ミュート）」に設定してください。

自分の電話番号／Google アカウントを確認する

自分の電話番号を確認する



1 「ホーム画面」を上にスワイプします。



2 [設定]をタップします。

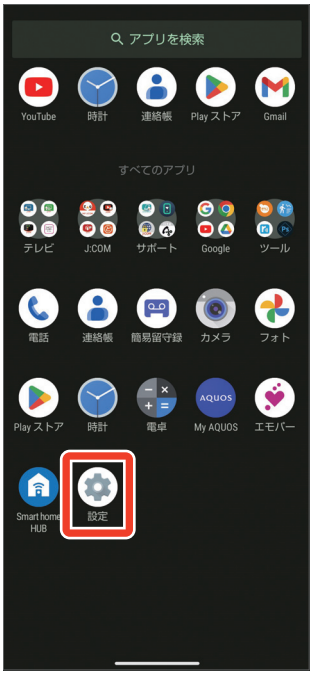


3 「電話番号」の下に電話番号が表示されます。

自分のGoogle アカウント（メールアドレス）を確認する



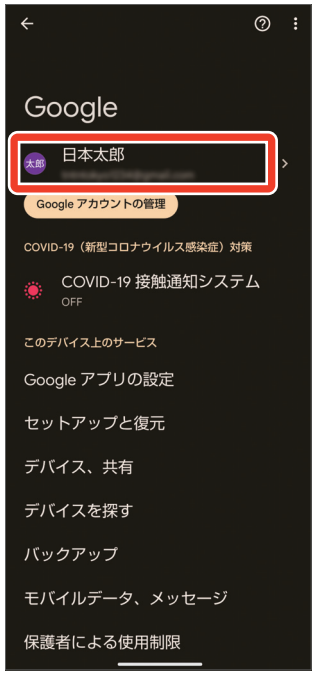
1 「ホーム画面」を上にスワイプします。



2 [設定]をタップします。



3 [Google]をタップします。

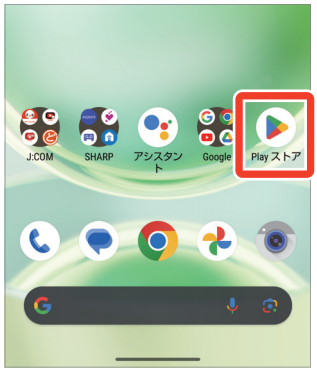


4 登録名の下に「Google アカウント(メールアドレス)」が表示されます。

アプリをダウンロードする

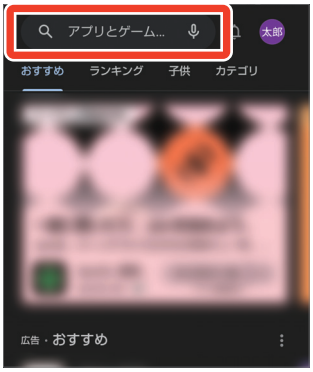
「Play ストア」からアプリをダウンロードする

「Play ストア」アプリから、様々なアプリやゲーム、音楽や映画などのコンテンツをダウンロードできます。ご利用には、「Google アカウント」が必要です。設定方法は、P.14をご覧ください。

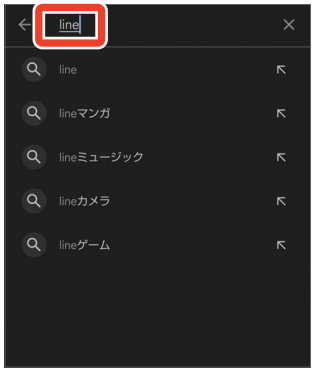


1 [Play ストア]をタップします。

※起動時に確認画面などが表示された場合は、P.31を参考に設定してください。



2 [アプリとゲーム...]をタップします。



3 「line」と入力します。

※参考として「LINE」アプリをダウンロードする手順を解説します。



4 検索候補の一番上にある[line]をタップします。



5 [インストール]をタップします。

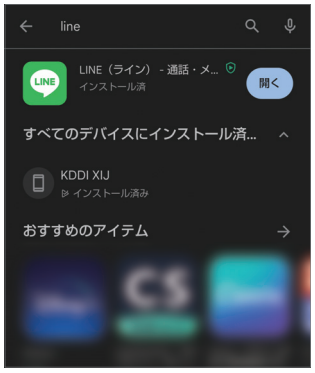
ご注意

緑ボタン内の表示が[インストール]ではなく、金額が表示されている場合は有料のアプリ、ゲーム、コンテンツですので、タップする前に必ず確認してください。また、アプリによっては、本機種では正常に動作しないものもあります。





6 ダウンロード終了後、自動でインストールされますので、そのままお待ちください。



7 表示が[開く]に変わるとインストール完了です。





8 [開く]をタップすると、ダウンロードしたアプリが起動します。

※「LINE」アプリの使い方はP.24以降を参照してください。

※本記載項目は2023年10月時点の情報です。Google社の仕様変更に伴い、変更が加えられることもあります。
【LINEについて】※本記載項目は2023年10月時点の情報です。※LINE社の仕様変更に伴い、変更が加えられることもあります。
※最新の情報はLINE社公式サイト（line.me）をご確認ください。※「LINE」はLINE株式会社の商標または登録商標です。

文字の入力方法

文字を入力する

文字の入力は、ディスプレイに表示されるキーボードを使用します。「12キー」「GODAN」では、「フリック入力」で文字を入力します。「フリック入力」は入力したい文字の行（あ～わ）を長押しし、入力したい文字の方向に指をスライドして選択する入力方法です。

● フリック入力で文字を入力する（12キー）



1 「い」と入力するには、まず［あ］を長押しします。



2 入力候補が表示されたら、指を左にスライドします。



3 表示が「い」に変わったら、指を離します。

● 携帯電話と同じ入力方法（ケータイ打ち）で文字を入力する

「12キー」「GODAN」では、携帯電話と同じように、キーを1回押すごとに「あ→い→う→え→お…」と1文字ずつ文字が進む「ケータイ打ち」でも文字を入力することができます。



1 「い」と入力するには、［あ］を2回タップします。

ヒント

「ケータイ打ち」で文字が入力できない場合は、右ページの「使用するキーボードを変更する」の手順 5 の画面で、「フリックのみ」の「スイッチ」をご確認ください。「オン（黄色）」になっている場合は、「ケータイ打ち」が利用できない状態ですので、タップして「オフ（灰色）」に切り替えてください。



● タップで入力する（QWERTY／五十音）

「QWERTY」「五十音」では、キーボード上に表示されている文字をタップして入力します。



QWERTY



五十音

「QWERTY」を日本語入力で使用する場合、パソコンと同じようにローマ字で入力後に変換して確定します。英字入力で使用する場合は、タップした文字がそのまま入力されます。また、文字入力以外の各キーの機能は、すべてのキーボードで共通です。右ページの「各キーの機能と役割について」を参照してください。

使用するキーボードを変更する

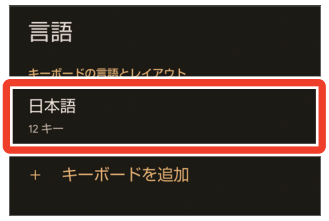
日本語入力に使用するキーボードは「12キー」「QWERTY」「手書き」「GODAN」「五十音」から、英字入力に使用するキーボードは「12キー」「QWERTY」から、自由に選択することができます。



1 ⚙をタップします。



2 [言語]をタップします。



3 [日本語]をタップします。



4 左右にスワイプし、日本語入力で利用するキーボードをタップして選択します。

※複数選択できます。



5 英字入力で「QWERTYキーボード」を使用したい場合は、[英字入力はQWERTY]をタップしてスイッチを「オン(黄色)」にします。



6 [完了]をタップします。

※手順 4 でキーボードを変更していない場合は、表示されません。



7 手順 1 の画面に戻るまで ← をタップします。

各キーの機能と役割について

● 12キーの各キーの機能



スマホをWi-Fiに接続する

SSIDとパスワードを確認する

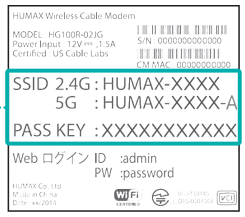
J:COM Wi-Fiをご利用のお客さまは設置されている「無線LAN内蔵ケーブルモデム」に下記のSSIDとパスワードが記載されています。



SSID（ネットワーク名）
SSID（ネットワーク名）は「2.4G」（2.4GHz帯）・「5G」（5GHz帯）に記載されています。

パスワード
「PASS KEY」に記載されています。

SSID 2.4G：HUMAX-XXXX
5G　：HUMAX-XXXX-A
PASS KEY ：XXXXXXXXXXX

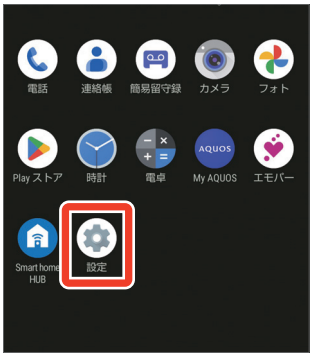


Wi-Fiに接続する

本機とWi-Fiルーター、公衆無線LANなどをWi-Fiで接続するための設定方法です。



1 「ホーム画面」を上にスワイプします。



2 ［設定］をタップします。



3 ［ネットワークとインターネット］をタップします。

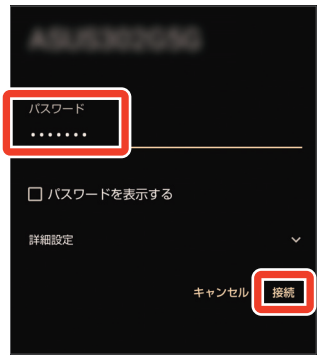


4 ［Wi-Fiとモバイルネットワーク］をタップします。



5 接続したい［SSID］（ネットワーク名）をタップします。

※右のスイッチがオフ（灰色）の場合は、タップしてオン（黄色）にしてください。



6 「パスワード」を入力し、［接続］をタップします。

※パスワードが不要なSSIDの場合、手順 5 の後、Wi-Fiに接続されます。



7 「接続済み」と表示されれば接続完了です。

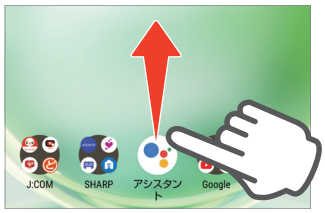
J:COM Wi-Fiに関する詳細情報は下記Webでご確認ください。

URL
https://r.jcom.jp/Y37FsAf

テザリング設定／モバイルデータ通信設定

テザリングを使う

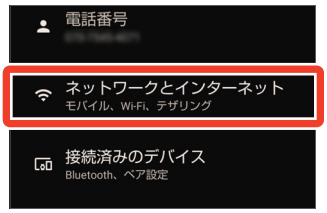
「テザリング」機能を使うと、本機をアクセスポイントとして、外出先でもパソコンやタブレット、ゲーム機など様々な機器をインターネットに接続することができます。ここでは、使われることの多い「Wi-Fiテザリング」の設定方法を解説します。



1 「ホーム画面」を上にスワイプします。



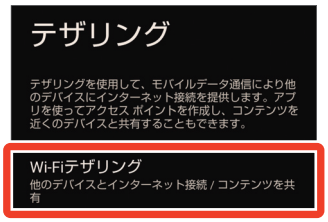
2 [設定]をタップします。



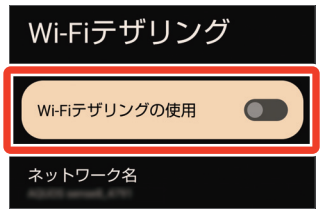
3 [ネットワークとインターネット]をタップします。



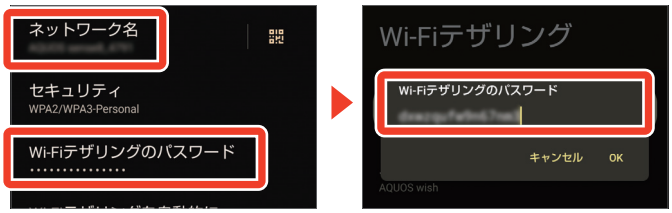
4 [テザリング]をタップします。



5 [Wi-Fiテザリング]をタップします。



6 [Wi-Fiテザリングの使用]をタップしてスイッチを右に切り替えます。

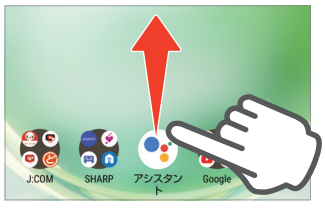


7 接続したい機器の「Wi-Fi設定」で上の画面に表示されている「ネットワーク名」を選択し、「Wi-Fiテザリングのパスワード」を入力します。

※[Wi-Fiテザリングのパスワード]をタップするとパスワードが表示されます。

モバイルデータ通信を切り替える

J:COMモバイルの回線を利用したデータ通信を行うには、「モバイルデータ通信」をオンにします。また、モバイルデータ通信に使用するネットワーク(5G／4G／3G)を切り替えることもできます。



1 「ホーム画面」を上にスワイプします。



2 [設定]をタップします。



3 [ネットワークとインターネット]をタップします。



4 [SIM]をタップします。



5 [モバイルデータ]をタップするとオン(黄色)／オフ(灰色)が切り替わります。



6 5G／4Gを切り替える場合は[優先ネットワークの種類]をタップします。



7 モバイルデータ通信に使用したいネットワークをタップで選択します。

5G（推奨）	5Gのエリア内では、5Gでデータ通信を行います。
4G	5Gのエリア内でも、4Gでデータ通信を行います。
3G	5G、4Gのエリア内でも、3Gでデータ通信を行います。

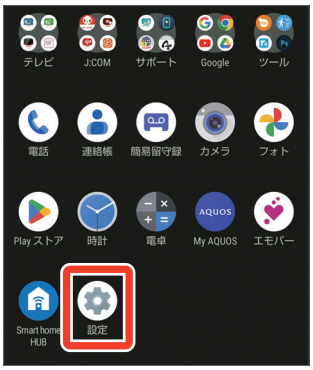
Google アカウントを設定する

Google アカウントを設定する

本機にGoogle アカウントを設定することで、Gmailの送受信(P.19参照)、アプリのダウンロード(P.9参照)、データのバックアップといったGoogleのサービスがご利用いただけるようになります。ご自身で初期設定をされる場合は、下記の手順を参考にGoogle アカウントにログインしてください。



1 「ホーム画面」を上にスワイプします。



2 [設定]をタップします。



3 [Google]をタップします。



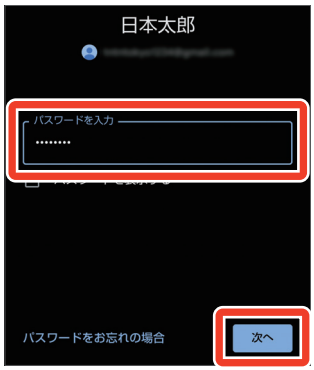
4 [Google アカウントにログイン]をタップします。



5 [メールアドレスまたは電話番号]をタップします。



6 「Gmail アドレス」を入力し、[次へ]をタップします。



7 「パスワード」を入力し、[次へ]をタップします。

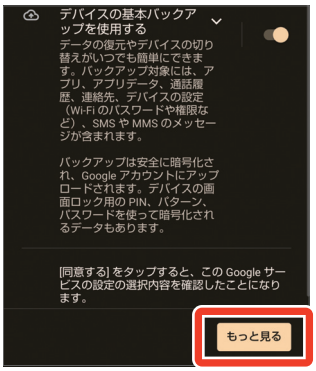


8 お客さまの任意でいずれかをタップで選択します。

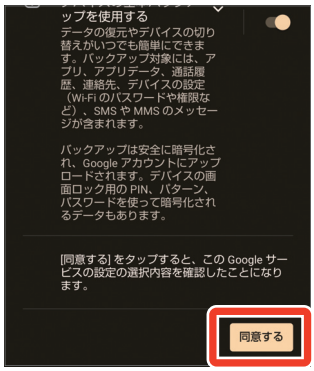
※この画面は省略される場合があります。



9 「利用規約」を確認し、[同意する]をタップします。



10 [もっと見る]をタップします。



11 [同意する]をタップします。

※バックアップ機能を利用しない場合は、右上のスイッチをタップして「オフ(灰色)」にしてください。



12 ログイン完了です。

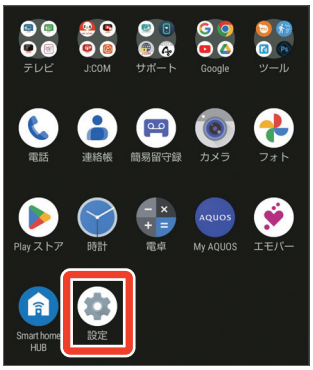
Google アカウントの登録名を変更する

Google アカウントの名前を変更する

J:COMスタッフが初期設定をお手伝いした場合、Google アカウントの登録名はお客さまの「契約者名」となっています。登録名はメールの送信者のほか、各種Googleサービスを利用する際に表示されますので、「契約者名」を使用したくない場合は下記手順に従って変更してください。



1 「ホーム画面」を上にスワイプします。



2 [設定]をタップします。



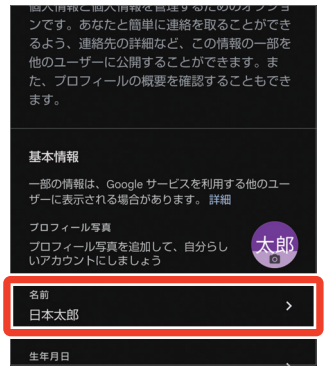
3 [Google]をタップします。



4 [Google アカウントの管理]をタップします。



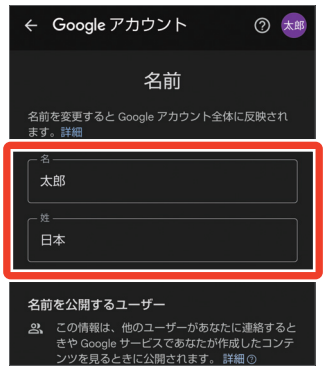
5 [個人情報]をタップします。



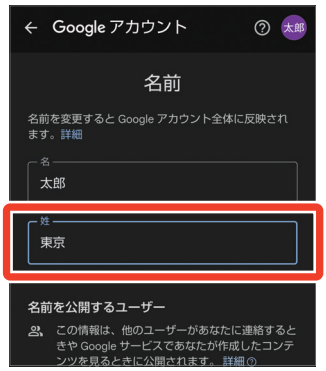
6 [名前]をタップします。



7 「名前」の右の✎をタップします。



8 [姓][名]の欄をタップすると、名前を編集できます。



9 使用したい名前に変更します。



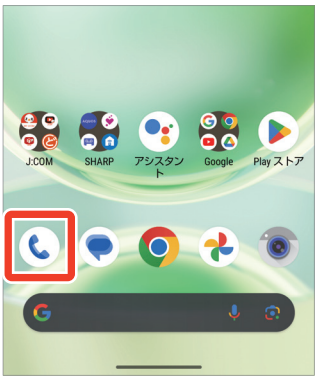
10 画面を上にスワイプし[保存]をタップします。



11 名前が変更されたことを確認してください。

電話をかける／受ける

電話をかける／切る



1 をタップして「電話」アプリを起動します。



2 をタップして「ダイヤル画面」を表示します。

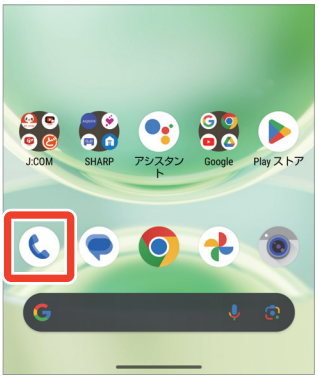


3 数字キーで電話番号を入力し、[音声通話]をタップして発信します。



4 通話が終わったら、をタップして電話を切ります。

連絡先から電話をかける／切る



1 をタップして「電話」アプリを起動します。



2 [連絡先]をタップします。

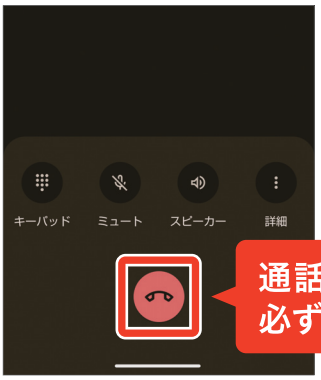
※連絡先が表示されている場合は、手順 3 に進んでください。



3 電話をかけたい相手をタップします。



4 [通話]をタップすると発信します。



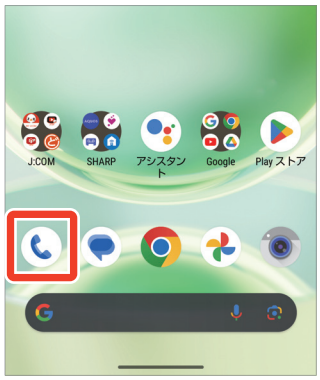
5 通話が終わったら、をタップして電話を切ります。

ご注意

電話の切り忘れにご注意ください！

電話の切り忘れが原因で、通話料が高額になってしまうケースが増えています。通話終了後は必ずをタップして電話を切ってください。

発着信履歴を確認する／履歴から電話をかける



1 をタップして「電話」アプリを起動します。



2 [履歴]をタップします。

※履歴が表示されている場合は、手順 **3** に進んでください。



3 発着信履歴が表示されます。

● 履歴画面からの発信

4 発信したい相手の をタップすると発信します。

5 通話が終わったら をタップして電話を切ります。

アイコンの見方

- 発信通話
- 着信通話
- 不在着信／着信拒否

電話を受ける／拒否する

〈操作中に着信があった場合〉



● 電話を受ける場合

1 [応答]をタップします。

● 着信を拒否する場合

1 [拒否]をタップします。

2 相手側に音声ガイダンスが流れ、電話が切れます。

〈操作していないときに着信があった場合〉



● 電話を受ける場合

1 を上にスワイプします。

● 着信を拒否する場合

1 を下にスワイプします。

2 相手側に音声ガイダンスが流れ、電話が切れます。

海外でのご利用について

ご利用方法の詳細、渡航前／渡航後の設定は下記Webサイトでご確認ください

URL https://r.jcom.jp/KUMjLw5

- 通話とSMSの送受信がご利用いただけます。
- Eメールやインターネット（モバイルデータ通信）はご利用いただけません。

ご利用料金に関する詳細は下記Webサイトでご確認ください

URL www.au.com/mobile/service/global/au-world-service/area-charge/

- 音声通話料金はご利用になる国・地域により異なります。上記Webサイトでご確認ください。
- 海外では着信した場合も通話料がかかります。
- SMSの受信は無料です。
- 世界データ定額はご利用いただけません。

連絡先を登録する

連絡先を「連絡帳」に新規登録する

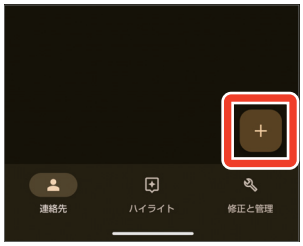
「連絡帳」アプリに連絡先を登録しておくと、電話をかけるときやメールを送るときに便利です。また、連絡先を登録した相手から電話がかかってきた場合、発信者名が表示されるので安心です。



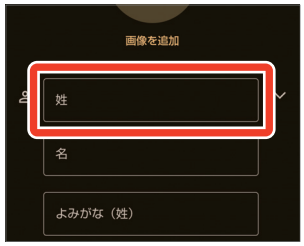
1 「ホーム画面」を上にスワイプします。



2 [連絡帳]をタップします。



3 ＋をタップします。



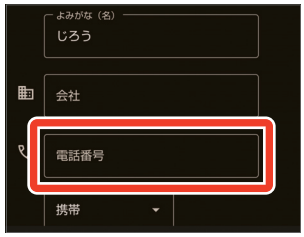
4 [姓]をタップして名字を入力します。

※「よみがな」欄は自動で入力されます。

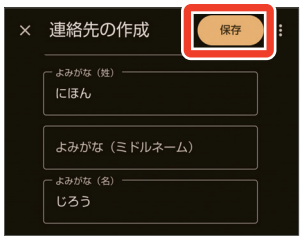


5 [名]をタップして名前を入力します。

※「よみがな」欄は自動で入力されます。



6 [電話番号]をタップして電話番号を入力します。



7 [保存]をタップすると登録が完了します。

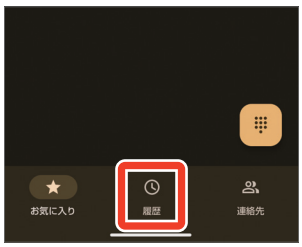


8 ←をタップすると連絡先の一覧に戻ります。

履歴から連絡先を「連絡帳」に新規登録する



1 をタップして「電話」アプリを起動します。



2 [履歴]をタップします。

※履歴が表示されている場合は、手順 3 に進んでください。

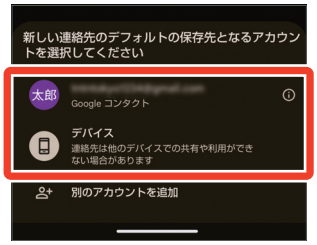


3 登録したい履歴をタップします。

※履歴の下に「連絡先に追加」が表示されている場合は、タップして手順 5 に進んでください。



4 [連絡先に追加]をタップします。



5 「連絡先」の保存場所をタップで選択します。

※初回のみ表示されます。



6 [姓]をタップして名字を入力します。

※「よみがな」欄は自動で入力されます。



7 [名]をタップして名前を入力します。

※「よみがな」欄は自動で入力されます。



8 [保存]をタップすると、登録が完了します。

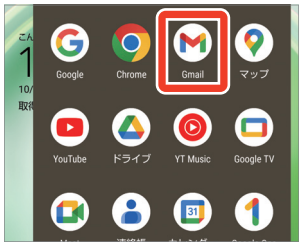
メールを送る

メールを作成して送信する

「Gmail」アプリで、スマートフォンや携帯電話、パソコンのメールアドレス宛てに、メッセージや写真、動画を送ることができます。



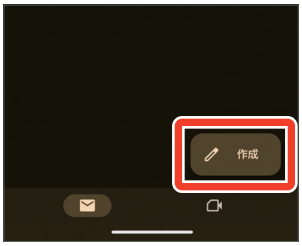
1 [Google]をタップします。



2 [Gmail]をタップします。

ヒント

起動時に「Gmaiの新機能」の画面が表示された場合は、[OK]をタップし、続けて[Gmailへ移動]をタップしてください。その他の確認画面が表示された場合は、P.31を参照してください。

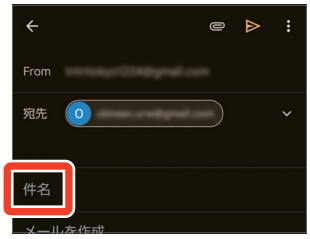


3 右下の[作成]をタップします。



4 [宛先]をタップしてメールアドレスを入力します。

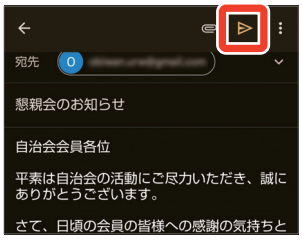
※右上の ⋮ をタップし[コンタクトから追加]をタップすると、「連絡帳」に登録済みのメールアドレスから選択できます。



5 [件名]をタップして件名を入力します。



6 [メールを作成]をタップして本文を入力します。

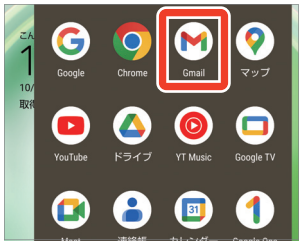


7 ▷ をタップして送信します。

受信メールを確認して返信する



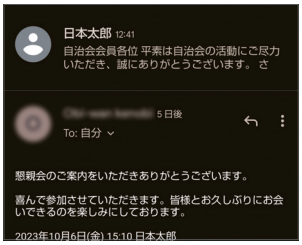
1 [Google]をタップします。



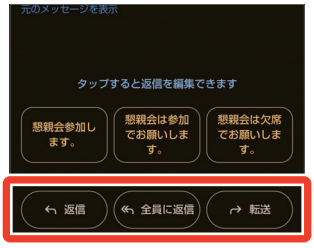
2 [Gmail]をタップします。



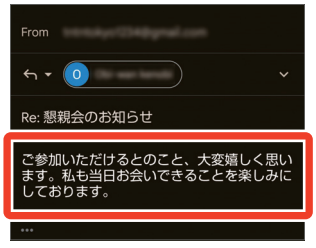
3 確認したい受信メールをタップします。



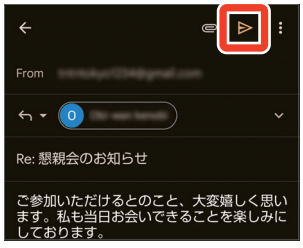
4 受信メールの本文が表示されます。



5 返信する場合は、画面下の返信方法をタップします。



6 本文を入力します。



7 ▷ をタップすると返信メールが送信されます。

SMS（ショートメッセージサービス）を送る

SMSを作成して送信する

「メッセージ」アプリを利用して、スマートフォンや携帯電話の電話番号宛てに、最大全角670文字（半角1,530文字）のショートメッセージを送ることができます。



1 をタップします。



2 [チャットを開始]をタップします。

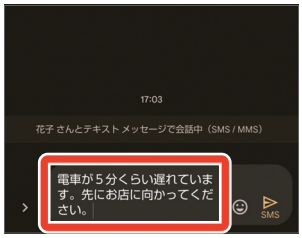
ヒント

起動時に「メッセージへようこそ」「スパム対策」の画面が表示された場合は、[次へ]をタップしてください。続いて「Wi-Fiまたはモバイルデータ通信経由での高速、高機能、高品質チャット」の画面が表示された場合は、「同意する」をタップしてください。その他の確認画面が表示された場合は、P.31を参照してください。



3 SMSを送る相手をタップします。

※[宛先]に電話番号を入力して、送信先を指定できます。



4 「メッセージ」を入力します。



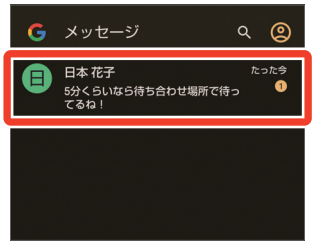
5 [SMS]をタップして送信します。

※SMSの送信には別途送信料金がかかります。

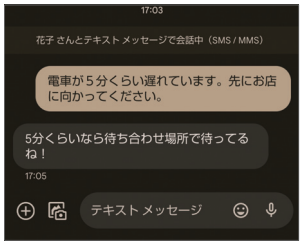
受信したSMSを確認して返信する



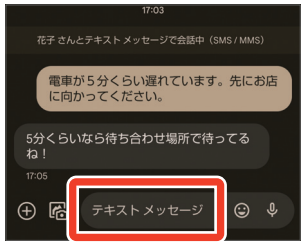
1 をタップします。



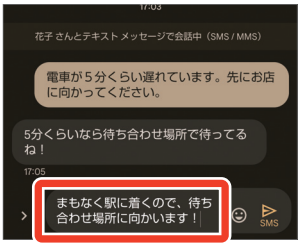
2 「メッセージ」を確認したい相手をタップします。



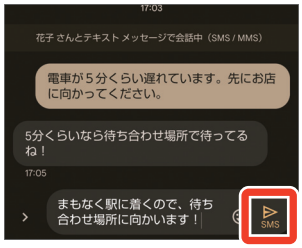
3 メッセージの内容が表示されます。



4 返信する場合は、[テキストメッセージ]をタップします。



5 「メッセージ」を入力します。



6 [SMS]をタップして送信します。

※SMSの送信には別途送信料金がかかります。

ヒント

未読メッセージのある相手は、右側に 1 が表示されています。また、SMSを受信すると「お知らせパネル」（P.6参照）に表示され、[返信]をタップすると、手順 4 の画面が開きます。

インターネットを楽しむ

インターネットで検索する

Webブラウザを使うと、様々な情報を検索したり、ニュースサイト、動画サイト、通販サイト、ブログなど、インターネット上の多種多彩なコンテンツをお楽しみいただけます。



1 をタップします。

ヒント

初回起動時は「Chromeにようこそ」の画面で[○○として続行]をタップし、続けて表示される確認画面では、P.31を参考にお客さまの任意でタップしてください。



2 「アドレスバー」をタップします。



3 「検索ワード」を入力します。



4 ↵ をタップします。



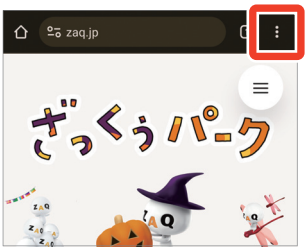
5 → をタップします。



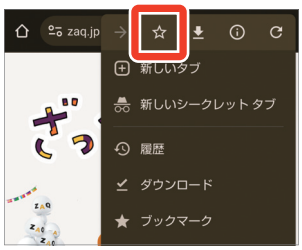


6 検索結果が表示されます。閲覧したいWebサイトをタップすると切り替わります。

よく見るサイトをブックマークする



1 ⋮ をタップします。



2 ☆ をタップします。

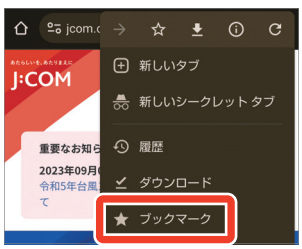


3 ブックマークに登録されます。

ブックマークしたWebサイトを見る



1 ⋮ をタップします。



2 [ブックマーク]をタップします。

※ブックマークの選択画面が表示された場合は、[モバイルのブックマーク]をタップしてください。



3 閲覧したいWebサイトをタップします。



4 Webサイトが開きます。

カメラを準備する

カメラをひらく

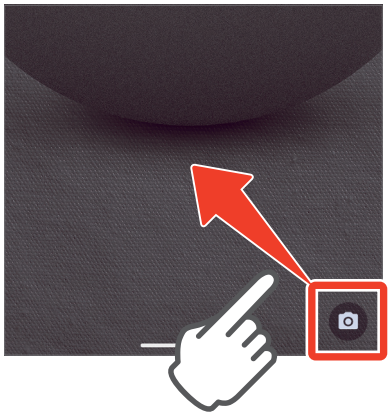
「カメラ」アプリを使うと、写真や動画を撮影することができます。通常の撮影のほか、タイムラプスやスロービデオといった特殊な撮影方法もご利用いただけます。

ホーム画面からひらく



をタップします。

ロック画面からひらく



を任意の方向にスワイプします。

撮影画面の見方・使い方



※初期設定状態の画面です。設定を変更すると表示が増えたり消えたりします。

撮影モードについて

ビデオ	ビデオ（動画）を撮影します。ピントや露出などは自動で調整されます。
写真	写真（静止画）を撮影します。ピントや露出などは自動で調整されます。
ポートレート	近くの人物にピントを合わせ、背景をぼかした写真（静止画）を撮影します。
ナイト	夜景をキレイに撮影できる設定に自動で調整されます。
マニュアル写真	写真（静止画）を撮影します。様々な設定を手動で調整することができます。
タイムラプス	時間の流れを早くして、時間を凝縮した動画（ビデオ）を撮影します。
スロービデオ	スロー再生ができる動画（ビデオ）を撮影します。
vHDR ビデオ	明るさと鮮やかさを強調した動画（ビデオ）を撮影します。

カメラで写真・動画を撮影する

写真を撮影する



1 [写真]をタップします。

※上下(縦持ち時は左右)のスワイプでも撮影モードを切り替えられます。

2 ピントを合わせたい場所をタップします。

3 ◯をタップすると撮影します。

※音量UPキー／音量DOWNキーでも撮影することができます。

動画を撮影する



1 [ビデオ]をタップします。

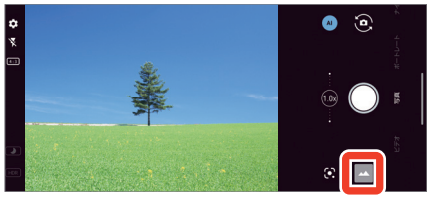
※上下(縦持ち時は左右)のスワイプでも撮影モードを切り替えられます。

2 ●をタップすると撮影が始まります。

3 ■をタップすると撮影が終わります。

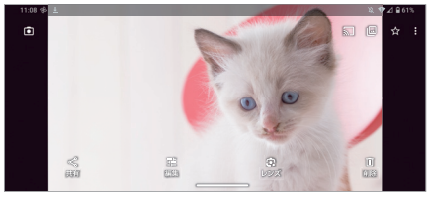
※動画撮影中に◯をタップすると写真を撮影できます。

撮影した写真や動画を確認する



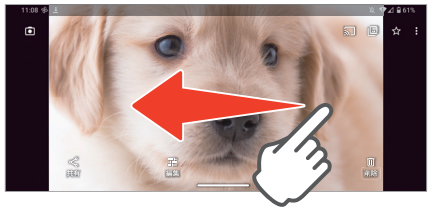
1 右下の(サムネイル)をタップします。

※縦持ち時は左下になります。
※サムネイルには直前に撮影された写真(動画)の縮小画像が表示されます。



2 撮影した写真(動画)が表示されます。

※動画は▶をタップすることで再生できます。

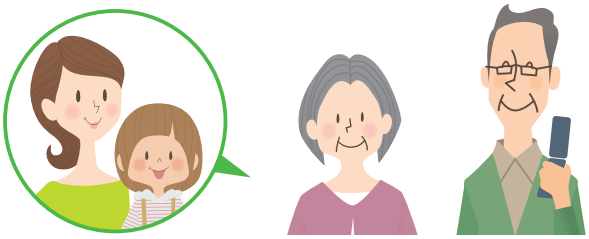


3 左にスワイプすることで、1枚ずつさかのぼって表示されます。

※撮影画面に戻すには📷をタップしてください。

「LINE」アプリを使ってみよう！①

「LINE」で遠く離れた家族とも簡単コミュニケーション！



「LINE」は簡単にメッセージや写真のやりとりができるコミュニケーションアプリです。友人や知人、普段なかなか会うことのできない遠くに住むお子さんやお孫さんとも、気軽にメッセージのやりとりができるので、ぜひ使ってみてください。

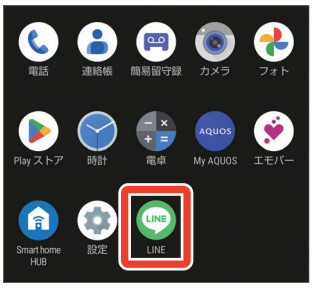
まずは初回起動時の設定をしよう！

「LINE」を使うために、まずは「初回起動時の設定」を行います。オペレータによる初期設定の遠隔サポートをご利用いただいた場合でも、「LINE」はインストールされていますが、以下の設定が必要となりますので、手順を参考にアカウントの新規登録と設定を行ってください。

ご注意

旧端末で「LINE」を利用していた方は

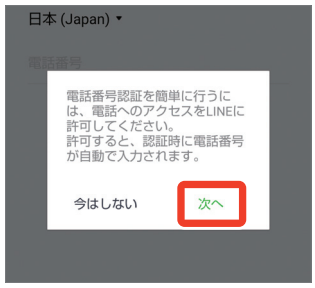
ここからの解説は、初めて使う方向けの手順です。旧端末で「LINE」を利用していた方は、別冊の『初期設定手順書』を参照して、アカウントの引き継ぎを行ってください。



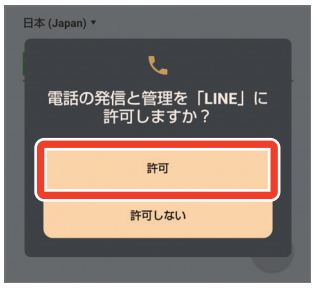
1 「ホーム画面」を上にスワイプし、アプリ一覧から[LINE]をタップします。



2 [新規登録]をタップします。



3 [次へ]をタップします。



4 [許可]をタップします。



5 電話番号が自動入力されたら、→をタップします。



6 [OK]をタップします。



7 [許可]をタップすると、画面が切り替わります。

ご注意

「おかえりなさい」と表示された場合

LINEに登録済みの電話番号で新規登録をしようとしています。以前利用していたアカウントが削除されても問題ない方のみ、[いいえ、違います]をタップして手順 8 に進んでください。



8 [アカウントを新規作成]をタップします。

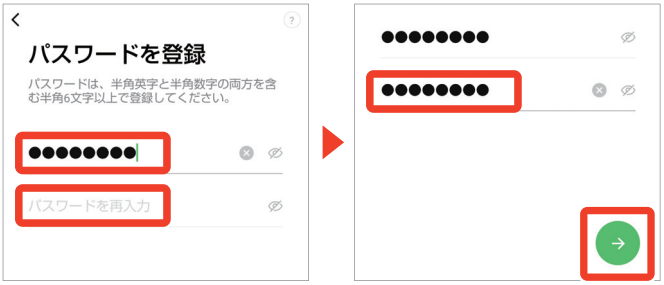


9 「LINE」で使用したい「名前」を入力し、→をタップします。

ヒント

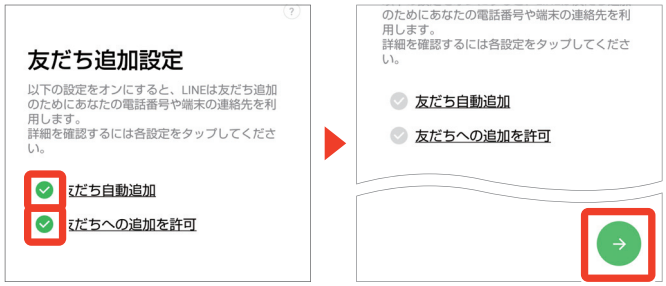
「名前」は「友だち」に表示されますので、登録する名前は慎重に検討してください。なおご利用開始後は、「設定」の「プロフィール」から変更することもできます。

【LINEについて】※本記載項目は2023年10月時点の情報です。※LINE社の仕様変更に伴い、変更が加えられることもあります。
※最新の情報はLINE社公式サイト（line.me）をご確認ください。※「LINE」はLINE株式会社の商標または登録商標です。



10 「パスワード」を入力後、[パスワードを再入力]をタップして同じ「パスワード」を入力し、→をタップします。

※パスワードは大文字・小文字、数字、記号から3種類以上を使用し、8文字以上の設定が必要です。

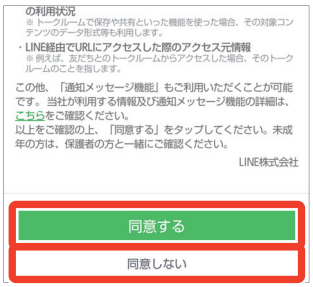


11 下の「ご注意」の内容をご確認の上、お客さまの任意でチェックのオン／オフをタップで切り替え、→をタップします。

※この設定は後から変更することができます。



12 [あとで]をタップします。



13 お客さまの任意でいずれかをタップで選択します。

※この手順以降の画面は省略される場合があります。



14 お客さまの任意でチェックのオン／オフをタップで切り替え、[OK]をタップします。

- このデバイスの位置情報へのアクセスを「LINE」に許可しますか?
- 付近のデバイスの検出、接続、相対位置の特定をLINEに許可しますか?
- 「LINE」がBluetoothをONにしようとしています
- バッテリー使用量の設定を制限なしに変更しますか?
- 友達を連絡先に追加
- 通知の送信をLINEに許可しますか?

15 上記の設定やアクセス権限の許可の確認画面が表示された場合、お客さまの任意でいずれかの選択肢をタップで選択してください。



16 以上で初期設定は完了です。

ご注意

●「友だち自動追加」について

この端末の「連絡帳」に登録されている電話番号でLINEを利用している家族や友人を、「友だち」に自動で登録する機能です。

●「友だちへの追加を許可」について

お客さまの電話番号を保有しているLINEユーザーが、お客さまを自動で「友だち」に追加したり、検索したりすることができるようになる機能です。

この設定は「基本設定」の「友だち」から切り替えることができます。
詳しい手順はサポートサイトの「よくある質問」で確認してください。

URL **https://r.jcom.jp/jovdYFW**

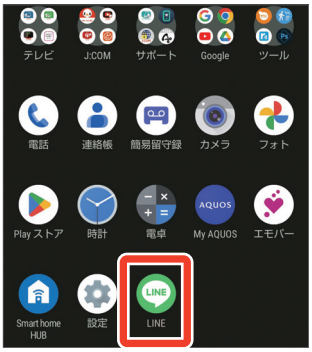
【LINEについて】※本記載項目は2023年10月時点の情報です。※LINE社の仕様変更に伴い、変更が加えられることもあります。
※最新の情報はLINE社公式サイト（line.me）をご確認ください。※「LINE」はLINE株式会社の商標または登録商標です。

「LINE」アプリを使ってみよう！②



友人や離れて暮らす家族を
「友だち」に登録して
コミュニケーションしよう！

●友だちのカズオさんを「QRコード」で「友だち」に追加します



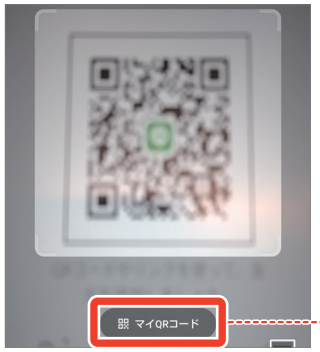
1 「ホーム画面」を上にスワイプし、アプリ一覧から[LINE]をタップします。

※アプリ一覧で見つからない場合は、画面を上にスワイプしてください。



2 「検索」右の⊡をタップします。

※「アクセス権限の確認画面」が表示された場合は、P.31を参考に設定してください。



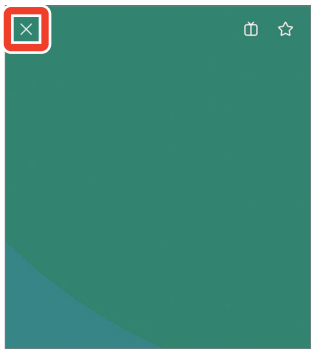
3 カズオさんのQRコードを読み取ります。

ヒント

[マイQRコード]をタップすると、「友だち」登録用のQRコードが表示されます。この「QRコード」を読み取ってもらうことで、「友だち」に追加してもらうことができます。



4 「カズオ」と表示されれば、読み取り成功です。[追加]をタップすれば、「友だち」への登録が完了します。



5 ×をタップすると「LINE」のホーム画面に戻ります。

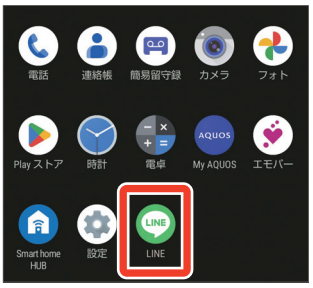
J:COM公式アカウントを「友だち」に追加してみよう！

公式アカウントでは、J:COMの様々な最新情報を発信しています。J:COM公式アカウントを「友だち」に追加するには、上記の手順を参考に左の「QRコード」を読み込んでください。画面に「J:COM」のアイコンが表示されますので、[追加]をタップすると、「友だち」に追加することができます。

※本機では年齢認証機能（年齢確認）はご利用いただけません。そのため、IDや電話番号を検索して友だち追加を行う機能はご利用いただけません。

【LINEについて】※本記載項目は2023年10月時点の情報です。※LINE社の仕様変更に伴い、変更が加えられることもあります。
※最新の情報はLINE社公式サイト（line.me）をご確認ください。※「LINE」はLINE株式会社の商標または登録商標です。

●遠くで暮らす娘のケイコさんを「友だち」に追加します



1 「ホーム画面」を上にスワイプし、アプリ一覧から[LINE]をタップします。



2 をタップします。



3 [招待]をタップします。



4 [SMS]をタップします。

※「アクセス権限の確認画面」が表示された場合は、P.31を参考に設定してください。



5 [ケイコ]をタップします。

ヒント

「SMS」で招待できるのは、「連絡帳」(P.18)に電話番号を登録済みの人のみです。招待したい相手が一覧に表示されない場合は、「連絡帳」に登録してから、もう一度やり直してください。



6 [招待]をタップします。



7 [SMS]をタップし、招待メッセージを送信します。





8 画面右端から中央に向かってスワイプし、「<」が表示された指を離します。この操作を3回繰り返し、手順 **3** の画面まで戻します。



9 「知り合いかも?」の[ケイコ]をタップします。

ヒント

ケイコさんが「友だち」に登録後、「知り合いかも?」に表示されるようになります。しばらく待っても表示されない場合は、SMSが届いていないか、誰からの招待かわからないため、無視されている可能性があります。電話で招待したことを連絡してみましょう。





10 [追加]をタップすれば、「友だち」への登録は完了です。

※SMSの送信には、文字数に応じて料金が発生します。

【LINEについて】※本記載項目は2023年10月時点の情報です。※LINE社の仕様変更に伴い、変更が加えられることもあります。
※最新の情報はLINE社公式サイト(line.me)をご確認ください。※「LINE」はLINE株式会社の商標または登録商標です。

「LINE」アプリを使ってみよう！③

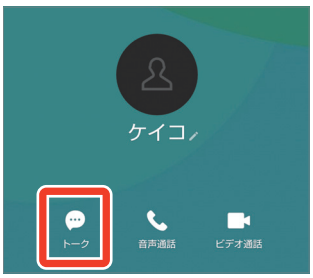


夫婦ふたりで京都を訪れた際に、娘のケイコさんに旅の様子（メッセージ、写真）を送ってみます！

● 旅行先からケイコさんにメッセージを送ります

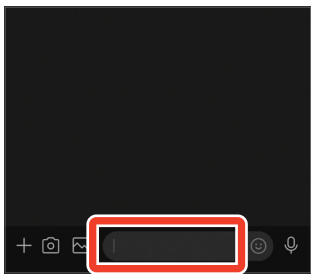


1 ［友だち］をタップしてリストを開き、［ケイコ］をタップします。



2 ［トーク］ボタンをタップします。

※新しいトークルームが作成されます。



3 画面下部の入力欄をタップし、「メッセージ」を入力します。



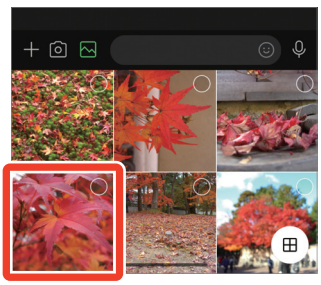
4 ▶をタップして、メッセージを送信します。

● 旅行の写真をケイコさんに送ります



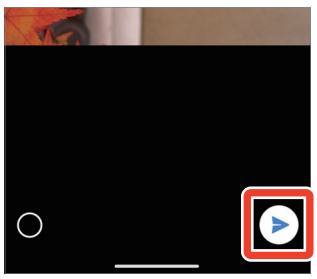
5 画面下部の🖼をタップします。

※表示されていない場合は、画面左下の〉をタップしてください。



6 送りたい写真をタップして選択します。

※フォルダ選択画面が表示された場合は「すべての写真」を選択してください。
※「アクセス権限の確認画面」が表示された場合は、P.31を参考に設定してください。



7 右下の▶をタップすると、写真が送信されます。

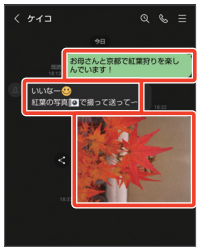
ヒント



写真右上の◯をタップすると、複数の写真を一度に送信できます。選択した写真の◯には選んだ枚数が入りますので、選択後に▶をタップします。

「トークルーム」画面の見方

相手からの返信は左側に白いフキダシで表示されます。



送ったメッセージは右側に緑色のフキダシで表示されます。

送った写真は右側に表示されます。



「トークルーム」にはメッセージの履歴が残ります。一度トークした相手とトークする場合は、［トーク］をタップしてトークルーム一覧から選んでください。

【LINEについて】※本記載項目は2023年10月時点の情報です。※LINE社の仕様変更に伴い、変更が加えられることもあります。
※最新の情報はLINE社公式サイト（line.me）をご確認ください。※「LINE」はLINE株式会社の商標または登録商標です。

「LINE」に不審なメッセージが届いたら…

コミュニケーションサービスの「LINE」では、基本的に「友だち」に登録した家族や友人に限ってコミュニケーションをとることができます。しかし、「オレオレ詐欺の電話」や「スパムメール」「フィッシング詐欺メール」などと同じように、設定によっては「LINE」でも不審なメッセージが届くことがあります。ご利用の際は、この点に十分留意し、見知らぬ相手から不審なメッセージが届いた場合は、下記の手順に従って「メッセージの削除」と「ブロック」を行ってください。



不審なメッセージには絶対に反応しないこと！

- 絶対に返信してはいけません。
- メッセージ内のURLにアクセスしてはいけません。
- メッセージ内のメールアドレスへ連絡してはいけません。
- メッセージ内の電話番号に連絡してはいけません。
- 外部サイトへの会員登録を促されても無視してください。

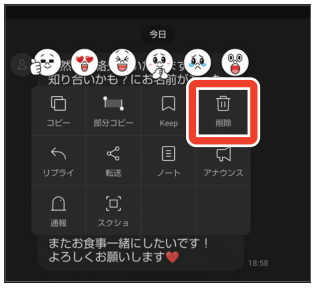
ヒント

「設定」の「プライバシー管理」で「メッセージ受信拒否」をオンにすることで、友だち以外からのメッセージの受信を拒否することができます。

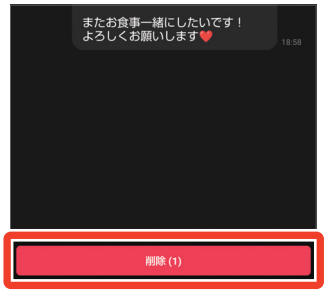
ご注意

登録済みの「友だち」からのメッセージであっても、第三者が不正利用している可能性があります。「金銭や金品の要求」「URLリンクによる誘導」「PINコードを聞いてくる」など内容に不審な点がある場合は、メッセージに返信せず、「連絡帳」に登録してある電話番号に電話するなど、確実に本人に連絡がとれる方法で確認してください。メッセージ内の電話番号やメールアドレスには絶対に連絡しないでください。

不審なメッセージは削除してユーザーはブロック！



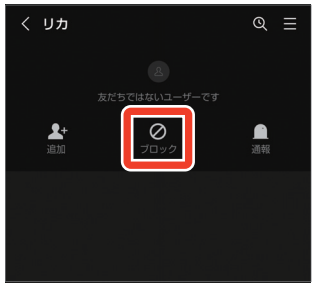
1 [メッセージ]を長押ししてメニューを表示し、[削除]をタップします。



2 画面下部の[削除(1)]をタップします。

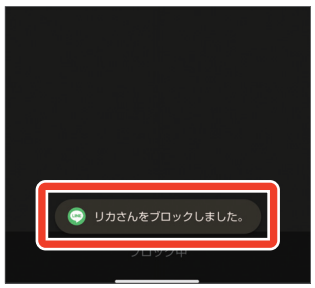


3 [削除]をタップすると、メッセージは削除されます。

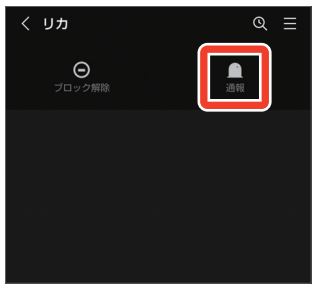


4 [ブロック]をタップします。

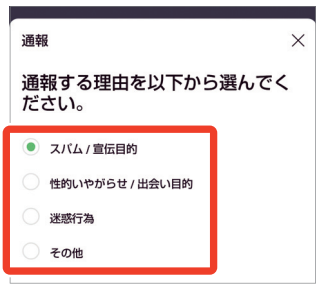
※メッセージ受信拒否設定の確認画面が表示された場合は[キャンセル]をタップしてください。



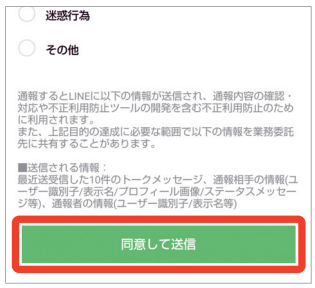
5 「●●さんをブロックしました」と表示されれば、ブロック完了です。



6 悪質なメッセージは[通報]をタップします。



7 通報理由をタップで選択します。



8 [同意して送信]をタップします。

【LINEについて】※本記載項目は2023年10月時点の情報です。※LINE社の仕様変更に伴い、変更が加えられることもあります。
※最新の情報はLINE社公式サイト(line.me)をご確認ください。※「LINE」はLINE株式会社の商標または登録商標です。

連絡先を引き継ぐ〈ご自身で移行される方向け〉

連絡先データを移行する

旧端末でお使いの連絡先（連絡帳・アドレス帳・電話帳）のデータ移行は、J:COMスタッフが承ります。なお、ご自身で移行される方は下記手順を参考にしてください。

※訪問設定についてはJ:COMエリア内で「J:COM MOBILE Aプラン」を新規お申し込みいただいた方が対象となります。

本機種へ連絡先データを移行する場合

●連絡先をmicroSDカードから読み込む（AQUOS sense8参考手順）

1. 連絡先データを保存したmicroSD カードを装着します。
2. 「ホーム画面」を上にスワイプし、アプリ一覧から［連絡帳］をタップします。
3. 右下の［修正と管理］をタップします。
4. ［ファイルからインポート］をタップします。
5. インポートする連絡先の保存先をタップで選択します。
6. 画面左上の［☰］をタップします。
7. ［SDカード］をタップします。
8. インポートする［.vcf ファイル］をタップで選択します。

ヒント

Google アカウントを登録した場合、Googleの「アドレス帳」は自動で同期されます。また、SDカードを使う方法以外に、連絡先（連絡帳・アドレス帳・電話帳）移行アプリやクラウドサービスを使う方法もあります。

本機種から別の機種へ連絡先データを移行する場合

●連絡先をmicroSDカードに保存する（AQUOS sense8参考手順）

1. microSDカードを本体に装着します。
2. 「ホーム画面」を上にスワイプし、アプリ一覧から［連絡帳］をタップします。
3. 右下の［修正と管理］をタップします。
4. ［ファイルへエクスポート］をタップします。
5. エクスポートするアカウントをタップで選択し［.vcf にエクスポート］をタップします。
6. 左上の［☰］をタップします。
7. ［SDカード］をタップし、［保存］をタップします。

ヒント

バックアップの方法はお使いの機種によって異なります。詳細は旧端末の取扱説明書などでご確認ください。

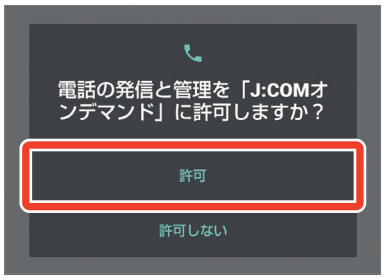
※本体へのmicroSDカード装着方法は、P.32に記載の「J:COM サポート」サイトをご利用いただき、ご確認ください。
※旧端末の機種によっては、連絡先データの一部または全部が正常に読み込めない場合があります。

よくあるお困りごと

Q. 確認画面が表示された場合はどうしたらいいですか？

A. 表示された画面の内容を確認して下記を参考に対応してください

● 権限の許可



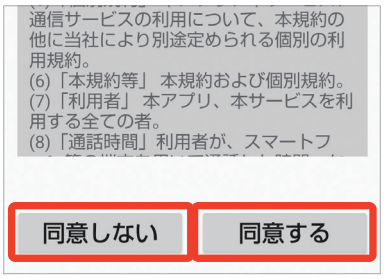
アプリや機能の初回起動時に、「アクセス権限の確認画面」が表示されることがあります。アプリや機能を正常に動作させるために必要ですので、[次へ][許可][OK]などをタップして承認してください。

● アプリの更新



アプリ起動時に「Play ストア」アプリが起動し「アプリの更新画面」が表示されることがあります。新機能の追加や不具合の修正、セキュリティ強化のために必要なものですので、[更新]をタップしてください。

● 利用規約



アプリを利用するために「利用規約」への同意が必要になる場合があります。初回起動時に「利用規約」が表示された場合は、利用規約を確認した上で、[同意しない][同意する]などをタップで選択してください。

※画面は参考です。アプリや機能によって、表示される内容や文言は異なります。

Q. 通話料が高額になってしまいました

A. 通話の切り忘れによる長時間通話の可能性があります



電話の切り忘れによる長時間通話が原因で、通話料が高額になってしまうケースが増えています。電源ボタンを押す、ホーム画面へ戻すといった操作では通話を終了することはできません。通話終了時は必ず をタップして通話を終了してください。P.32 モバイルサポートサイトから、「通話タイマー lite」の設定方法についてもご確認ください。

Q. 古いスマホのケーブルでも充電できますか？

A. 充電にはUSB Type-Cケーブルをご利用ください

充電時のケーブルの差し込みについて

充電を行う場合は、本体底部の外部接続端子にACアダプタのUSB Type-Cコネクタを差し込んでください。ACアダプタはJ:COMが販売している、または本端末と互換性が確認された製品をご利用ください。Micro USBケーブルはご利用いただけません。



J:COM MOBILEの詳しい使い方や、月額料金・データ残量などは、MY J:COMアプリで確認できます。

MY J:COMアプリは、スマホ・タブレットなどで、インストールできます。

詳しくはこちら

※MY J:COMアプリをご利用になるには、「J:COMパーソナルID」が必要です。



こちらをタップ

スマホ

お問い合わせ先一覧〈故障／紛失／お困りごとなど〉

J:COM MOBILEサービスに関するお問い合わせはこちら

お電話 フリーコール **0120-938-362** AM9:00～PM6:00(年中無休)

※発信者番号を非通知に設定されている場合は、0120の前に「186」をつけてお電話ください。
※営業時間は予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。

Web 24時間受付

ジェイコム　モバイルサポート　検索

cs.myjcom.jp / jcomMobile

スマートフォン・タブレットの方はこちら

メール　j-mobile-support@jupiter.jcom.co.jp

MEMO

各種設定に必要になるID・パスワードなどのメモ欄です。
お客さま固有のものになりますので、管理についてはお客さまご自身にてお願いいたします。

画面ロックパスワード P.3	パスワード	
Wi-Fi設定 P.12	SSID	
	パスワード 半角英数8桁以上	
Google アカウント P.14	メールアドレス	@gmail.com
	パスワード 半角英数8桁以上	

※2023年10月末現在(一部除く)。 ※画面、イラストはイメージです。画面は予告なく変更となる場合があります。 ※「Google」、「Google」ロゴ、「Google Play」、「Google Play」ロゴ、「Google Chrome」、「Gmail」はGoogle LLCの商標または登録商標です。 ※「LINE」はLINE株式会社の商標または登録商標です。 ※「QRコード」は(株)デンソーウェーブの登録商標です。 ※その他、会社名、製品名、サービス名は各社の商標または登録商標です。一部申請中のものを含みます。